

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 136 2022年10月

発行：日本信頼性学会
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階
一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

日本信頼性学会 第 35 回秋季信頼性シンポジウム 参加者募集

- (日 時) 2022年11月21日(月) 13:00～18:00 (時間は予定です)
(会 場) オンライン開催 (Microsoft Teams 利用)
(主 催) 日本信頼性学会
(後 援) 一般財団法人日本科学技術連盟
(協 賛) 特定非営利活動法人安全工学会, 公益社団法人応用物理学会, 研究・イノベーション学会, 一般社団法人電気学会, 一般社団法人電子情報通信学会, 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会, *一般社団法人日本開発工学会, 一般社団法人日本機械学会, *公益社団法人日本経営工学会, 一般社団法人日本シミュレーション学会, 一般社団法人日本人間工学会, 一般社団法人日本品質管理学会, 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter 《*は予定です》

(参加費<いずれも税込金額>)

正会員・賛助会員・協賛学協会会員 3,000 円, 非会員 4,000 円, 学生 1,500 円

(参加お申込み)

クレジットカード決済、または銀行お振込みとなります。

お申込みの際には、下記のご注意事項をご確認くださいませよう願いたします。

◎オンライン決済ご希望の方は、下部の URL (赤字部分) よりお手続きください。

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/62c3ab416bb1894bc1fe35ba

お手続き完了時点で参加お申込済となり、自動返信メールが届きます。

◎銀行お振込みご希望の方は、学会ホームページの「予約申込」よりお申込ください。

<https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=139>

請求書をご希望の方は、「連絡事項」に請求書ご送付先をご記入ください。

お振込みは下記まで願いたします。

三菱 UFJ 銀行 新宿通支店 普通 4448691

口座名義：日本信頼性学会

または

郵便振替 00100-5-56807

口座名義：日本信頼性学会

(発表報文集) 発表報文集につきましてはご自身で学会ホームページからダウンロードをしていただくこととなります。予めご了承くださいませようお願いいたします。

(お問合せ) 日本信頼性学会事務局 〒166-0003 杉並区高円寺南 1-2-1 (一財) 日科技連内
TEL03-5378-9853 FAX 03-5378-9842 E-mail: reaj@juse.or.jp

プログラム等の詳細は、<https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=139> よりご参照ください。

第 42 回ナノテストングシンポジウム (NANOTS2022)

(日 時) 2022 年 11 月 8 日 (火) ~10 日 (木)

(会 場) 国際ファッションセンター KFC Hall (東京都墨田区横綱 1-6-1)

(主 催) ナノテストング学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(参加費) 一般 13,000 円, 学生 5,000 円

(問合せ先) ナノテストング学会 事務局 御堂義博氏・中前幸治氏

〒565-0871 吹田市山田丘 1-5 大阪大学

大学院情報科学研究科 情報システム工学専攻 知的集積システム講座内

TEL06-6879-7813 FAX06-6879-7812 E-mail : NONOTS@ist.osaka-u.ac.jp

詳細は、<http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/> よりご参照ください。

経営情報学会 2022 年全国研究発表大会 VUCA 時代のアントレプレナーシップ

VUCA(Volatility・Uncertainty・Complexity・Ambiguity)という言葉に代表されるように、これまで全く想定していなかったことが起こる、予測の難しい時代に突入しています。

変化の激しい時代は、企業、社会にとって脅威であると同時に、新たな取り組みを起す機会ともとらえることができます。例えば、コロナ禍による働き方の変化だけでなく、企業や社会にデジタル技術の浸透が進むことで、様々な制約が取れていくことも期待されます。このような環境変化の時代において、一極集中から地域へ、様々な形での起業や新しいビジネスの展開が注目を集めることになりました。時代が求めるのは、新たな時代を切り開くアントレプレナーの存在ではないでしょうか。

今回の研究発表大会では、社会環境や技術の変化に対し、企業と社会はどのように新たな取り組みを創造していくのかをテーマとして取り上げます。開催校である開志専門職大学も、新たな専門職大学制度のもとで、新設大学として高度な専門性と実務能力を持つ人材を輩出すべく出発したばかりです。皆様の活発な発信と交流の場として、大会へのご参加を心からお待ち申し上げております。

(日 時) 2022 年 11 月 12 日 (土) ~13 日 (日)

(会 場) 開志専門職大学 紫竹山キャンパス (新潟市中央区紫竹山 6-3-5)

*新型コロナウイルス感染症拡大などの状況をふまえ、オンラインのみの開催となる可能性があります。

(主 催) 経営情報学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(申込方法) 経営情報学会ホームページからお申込ください。

(問合せ先) 一般社団法人経営情報学会 大会ヘルプデスク

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

FAX 03-5227-8632 E-mail : jasmin-desk@conf.bunken.co.jp

詳細は、 https://www.jasmin.jp/zenkoku_taikai/2022_fall/ よりご参照ください。

第 44 回 安全工学セミナー

—安全工学会が提供する歴史ある安全教育の講座。安全担当者、プラント管理者等にお勧めします—安全工学セミナーを下記のように実施いたします。各分野の第一人者による安全工学の基本から応用まで一貫して行われる講義で、大変好評をいただいております。今年度もより一層、内容を充実させております。ぜひ、奮ってご参加くださるようお願いいたします。

(日 時) 安全マネジメント講座 2023 年 1 月 26 日 (木), 27 日 (金) 締切 1 月 6 日

(会 場) アロマビル 7F 701 会議室 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-2

(主 催) 安全工学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(募集人員) 現地 20 名, オンライン 50 名 (Webex 仕様) *先着順受付

(申込方法) 安全工学会ホームページのオンラインフォームからお申込ください。

(問合せ先) 特定非営利活動法人安全工学会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-2 アロマビル 6F

E-mail : 申込み専用 moushikomi@jsse.or.jp / 問合せ専用 jsse-2004@nifty.com

TEL03-6206-2840 FAX 03-6206-2848

詳細は、 <https://www.jsse.or.jp> よりご参照ください。

第 13 回 マイクロ・ナノ工学シンポジウム

マイクロ・ナノ工学部門ではマイクロ・ナノメートルの領域における工学・理学に機械工学がさらなる主体的貢献を行うことを目的とし、部門大会として「第 13 回 マイクロ・ナノ工学シンポジウム」を開催いたします。第 12 回 マイクロ・ナノ工学シンポジウム では 130 件以上の発表があり、同時開催となる電気学会センサ・マイクロマシン部門主催第 38 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム、応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会主催第 13 回「集積化 MEMS シンポジウム」、化学とマイクロ・ナノシステム学会主催 第 44 回 研究会、ならびにエレクトロニクス実装学会および電子情報通信学会との連携セッションと併せ、800 名以上の研究者・技術者が参加しました。マイクロ・ナノ工学シンポジウムに参加登録されますと、これらの同時開催シンポジウム、セッションの講演、行事に参加できます。現地対面での開催を目指して開催準備を進めていますが、COVID-19 感染拡大によってはオンライン開催になる可能性もございます。昨年度は、オンライン開催のために一般講演を全てオーラル発表としておりましたが、今年度は一般講演を全てポスター発表としました。マイクロ・ナノ工学部門はもちろん、他学会、他分野の研究者・技術者とのより一層密な交流ができる場となっております。さらに、優秀な講演・ポスター発表を行った研究者の中から、日本機械学会若手優秀講演フェロー賞、優秀講演論文表彰、若手優秀講演表彰などを選考し、後日授与する予定です。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

(日 時) 2022 年 11 月 14 日 (月) ~16 日 (水)

(会 場) アスティとくしま *COVID-19 の状況を鑑み、オンライン開催となる場合がございます。

(主 催) 日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門

- (協 賛) 日本信頼性学会 他
(同時開催) 電気学会センサ・マイクロマシン部門大会 第 39 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム
応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会 第 14 回「集積化 MEMS シンポジウム」
化学とマイクロ・ナノシステム学会 第 46 回研究会
(問合先) 一般社団法人日本機械学会 第 13 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム実行委員会事務局
E-mail : mnm2022@jsme.or.jp
詳細は、 <https://www.jsme.or.jp/conference/mnm2022/> よりご参照ください。

日本経営工学会 2022 年秋季大会

- (日 時) 2022 年 11 月 26 日 (土) ~27 日 (日)
(会 場) 広島工業大学 (五日市キャンパス) (広島市佐伯区三宅 2-1-1)
*今後のコロナウイルス感染状況によってはオンライン開催となる可能性があります。
(主 催) 日本経営工学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合先) 日本経営工学会
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5
TEL 03-6824-9387 FAX 03-5227-8631 E-mail : jima-post@bunken.co.jp
詳細は、 <https://conferenceservice.jp/www/jima2022fall/> よりご参照ください。

2022 年度第 31 回 構造接着・精密接着シンポジウム

モノづくりの技術の中でも、構造物や機器の組み立てに欠かせない接合の技術がますます重要になってきています。なぜなら、どんなに素晴らしい機能性を持つ材料や部材が開発されても、取り付ける際にその機能や性能を損なってしまったりは台無しになってしまうからです。多くの接合方法がある中で、特に最近注目されているのが、接着による接合技術です。この理由は、非常に広範な材料が接合できることに由来しています。例えば、航空機や自動車などの車体を接合する場合には、鉄鋼材料とアルミニウム合金、プラスチック材料等の異なる材料の接合が必要になりますが、最近の接着剤はこれらの材料を接合するのに十分な強度を有しています。また、スマートフォンをはじめとするモバイル機器では、液晶や電子回路、並びにその筐体の接合がやはり接着剤によって行われています。このように航空機から電子機器まで接着の用途はますます広がりつつあります。特に、異種材料の接合や、電気絶縁性、導電性、可撓性や意匠性などの機能を付与することのできる接着は、モノづくりに欠かせない接合手段となっています。

今後は、構造のマルチマテリアル化が軽量化の観点で非常に重要になり、接着に対する需要が飛躍的に増えていくことが予想されます。本シンポジウムにおいて、最先端の接着技術を紹介していただき、その一助になることを期待しております。今年度のシンポジウムにおいては、粘着に関する研究で活躍されている先生方を講師としてお願いするとともに、当研究会にて 2018 年度より実施しております精密接着ワーキングの活動に関する報告として開催させていただきます。

- (日 時) 2022 年 11 月 29 日 (火) 9:30~17:00 予定
(開催形式) 会場 および オンライン開催の予定
(会 場) <来場参加> 東京工業大学 大岡山西 9 号館デジタル多目的ホール
<オンライン参加> Zoom 使用

(主 催) 日本接着学会 構造接着・精密接着研究会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(申込締切) 2022年11月22日(火)
(問合せ先) 一般社団法人日本接着学会 構造接着・精密接着研究会事務局
〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央 1-28-22-201
TEL : 045-479-8855 E-mail : jimmu@struct-adhesion.sakura.ne.jp
詳細は、 <https://www.struct-adhesion.org/symposium/> よりご参照ください。

第55回安全工学研究発表会・2022 プロセス安全シンポジウム (PSS) 合同大会

(日 時) 2022年11月30日(水)～12月2日(金)
(開催形式) 現地 および オンライン開催の予定
(会 場) <現地参加> 米子コンベンションセンター (鳥取市米子市)
<オンライン参加> Zoom 使用
(主 催) 安全工学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(参加申込) 安全工学会ホームページのオンラインフォームよりお申込ください。
(問合せ先) 特定非営利活動法人 安全工学会
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-2 アロマビル 6F
TEL03-6206-2840 FAX03-6206-2848 E-mail : jsse-2004@nifty.com
詳細は、 <https://www.jsse.or.jp/> よりご参照ください。

日本材料学会 第34回信頼性シンポジウム

近年、材料・構造物の強度や安全性、環境適合性に対する社会的要望が一段と高まっています。単に力学的な強度だけでなく、材料・構造物の幅広い機能に対する信頼性確保のための研究・技術開発が、活発に展開されています。また、材料・構造物に対する負荷については不規則な場合も多く、製品の信頼性保証の上で、信頼性工学の果たすべき役割は一段と重要になっています。本学会信頼性工学部門委員会では、昭和52年以来、「安全性・信頼性」を共通のバックボーンとして種々の分野の研究者・技術者が一堂に会し、研究討論や情報交換を行う場を提供してきました。多数の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

なお、平成17年からは International Workshop を併設し、国際的な視野から当該分野の最新情報を提供していましたが、今回は新型コロナウイルス感染状況を考慮して International Workshop は中止となります。

(日 時) 2022年12月3日(土)～4日(日)
(会 場) パレブラン高志会館 (富山市千歳町 1-3-1)
(コロナウイルス感染防止のため、オンラインで開催する場合がございます)
(主 催) 日本材料学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合せ先) 日本材料学会第34回信頼性シンポジウム係
〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101
TEL 075-761-5321 E-mail : resympo2022@office.jsms.jp

詳細は、 https://www.jsms.jp/index_4.html よりご参照ください。

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
第 42 回ナノテストニングシンポジウム (NANOTS2022)	国際ファッションセンター KFC Hall 墨田区	2022/11/8-10		http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/
経営情報学会 2022 年全国研究発表大会 VUCA 時代のアントレプレナーシップ	開志専門職大学 紫竹山キャンパス 新潟市	2022/11/12-13		https://www.jasmin.jp/zenkoku_taikai/2022_fall/
第 13 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	アスティとくしま	2022/11/14-16		https://www.jsme.or.jp/conference/mnm2022/
日本信頼性学会第 35 回秋季信頼性シンポジウム	日科技連東高円寺ビル 杉並区東高円寺	2022/11/21	2022/10/11	https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=137
日本経営工学会 2022 年秋季大会	広島工業大学 広島市	2022/11/26-27		https://conferenceservice.jp/www/jima2022fall/
2022 年度 第 31 回構造接着・精密シンポジウム	東京工業大学 オンライン開催	2022/11/29	2022/11/22	https://www.struct-adhesion.org/symposium/
第 55 回安全工学研究発表会・2022 プロセス安全シンポジウム (PSS) 合同大会	米子コンベンションセンター Zoom 配信	2022/11/30-12/2		https://www.jsse.or.jp/
日本材料学会第 34 回信頼性シンポジウム	パレブラン高志会館 富山市	2022/12/3-4		https://www.jsms.jp/index_4.html
日本信頼性学会 故障物性研究会	オンライン開催	2022/12/23		https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72
日科技連: 多様な知識を統合する技術の学習と実践の講座: デザインレビュー	日科技連東高円寺ビル 杉並区東高円寺	2023/1/23-25		https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/
第 44 回 安全工学セミナー	アロマビル他 オンライン配信あり	2023/1/26-27		https://www.jsse.or.jp/